

鳴子まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：高橋鉄夫(1号委員)、副会長：高橋幹夫(1号委員)、中鉢幸一(1号委員)

■ 構成 4部会(総務部会・広報部会・環境部会・安全安心部会)

■ 委員数 26人

■ 主な活動(予定)

・コミュニティビジネスとしての訃報周知事業の継続実施と新たな活用にに向けた検討・広報誌「まち協だより」発行・「犬猫の飼い主マナー向上運動」の実施・「ごみの持ち帰り運動」の実施・毎月第3木曜日に定例役員会を開催し、情報の共有と地域課題の解決に向けた調査・検討・鳴子ダム土木遺産認定に向けた取り組みの検討 など



犬猫の飼い主マナー向上チラシの配布

犬や猫を飼う家庭が増える一方で、糞の始末や放し飼いや、飼主のマナー違反が住民トラブルのもととなっている。観光客が多く訪れる鳴子温泉だからこそ、一層のマナーアップを呼びかけ、住民も観光客も気持ちよく過ごしてもらうために実施。

鹿島台まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：高橋 亨(1号委員)、副会長：川越壽美子(2号委員)、高島利光(2号委員)

■ 構成 5委員会(健やか安心委員会・コミュニティ活動委員会・安全で快適委員会・活力ある産業委員会・のびのび生涯学習委員会)

■ 委員数 30人

■ 主な活動(予定)

・かしまい地域みんなのカレンダー作成・鹿島台まち協だより発行・ご長寿者名簿の作成・鹿島台駅周辺整備事業の推進・鹿島台地域6ブロック自主防災連絡協議会立ち上げ支援・「子供たちの考える鹿島台」実施検討・地域計画書の作成・花いっぱい「フラワーデー」の実施・「家庭の自主防災」寸劇の実施・高齢者宅家具転倒防止事業・大崎ブランド「デリシャストマト発泡酒」の発信・三世代交流事業の実施 など



防災寸劇の実施

地震・火災・風水害などの災害時に、家族1人ひとりがどのような行動をすべきか、家庭防災や話し合いの大切さを知ってもらうために実施。

古川まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：高橋利昭(1号委員)、副会長：鈴木賢治(1号委員)、田原喜久子(1号委員)、千田清憲(1号委員)

■ 構成 3グループ(コミュニティに内在する課題グループ・安全安心の地域づくりグループ・青少年の健全育成グループ)

■ 委員数 45人

■ 主な活動(予定)

・町内会加入促進のチラシの作成・防犯カメラの設置に向けた活動・子ども会育成の手引きの発行・古川軽トラ我楽多市場を開催し、人と団体をつなぐ環境をつくり、交流の場を提供 など



「子ども会」育成の手引きの発行

「子ども会」への加入が減り、次代を担う子どもたちや保護者世代との交流が希薄であることを地域の課題と捉え、地域ぐるみで子ども会活動をサポートしながら交流を図り、人と人との関わりを学ぶことを目的に発行。

第4期がスタート！ まちづくり協議会

協働のまちづくりを推進し、これまで培われてきた地域の住民活動を継続・発展させ、住民自治の向上、活力のある地域を創造していくことを目的に、市内7地域に「まちづくり協議会」が設置されています。

6月6日、三本木総合支所ふれあいホールを会場に、「第4期大崎まちづくり協議会委員委嘱状交付式」を行い、211人の皆さんを委員に委嘱しました。委員の任期は平成30年5月31日までです。

各まちづくり協議会が展開する活動についてお知らせします。(敬称略)

📍まちづくり推進課 ☎23-5069



委員は次の4つの区分で委嘱しています。

- 1号委員「団体から推薦を受けた者」
- 2号委員「学識経験」
- 3号委員「公募による者」
- 4号委員「市長が認める者」

田尻まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：太田 孝(1号委員)、副会長：佐々木重信(2号委員)、江村克志(2号委員)、伊藤重義(2号委員)

■ 構成 3部会(支援部会・広報部会・企画部会)

■ 委員数 29人

■ 主な活動(予定)

・新春講演会・賀詞交歓会の復活・「青少年意見発表会」開催・「金婚の集い」開催・広報誌「まち協だより」発行 など



金婚の集いの開催

結婚後50年にわたり、円満な家庭を築きながら、地域のまちづくりに多大な貢献をしてきた夫婦を祝う集いとして開催。

岩出山まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：渋谷哲郎(1号委員)、副会長：石田政博(1号委員)、高橋雅博(1号委員)

■ 構成 1部会(企画検討部会)

■ 委員数 24人

■ 主な活動(予定)

・地域自治組織連携会議の開催・研修会の開催・年度行事予定表(カレンダー)の作成 など



年度行事予定表(カレンダー)の発行

もともと旧岩出山町が発行していたが、合併を機に一度廃止。住民から再発行の声が強くなり、協賛広告を募って復活。現在は、岩出山地域の定番のカレンダーに。

三本木まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：森 毅(1号委員)、副会長：本田恭子(2号委員)、鈴木眞子(2号委員)

■ 構成 9部会(行政部会・体育健康部会・教育部会・環境生活部会・福祉部会・安全部会・地域部会・産業部会・文化部会)

■ 委員数 29人

■ 主な活動(予定)

・広報誌「さんぼんぎねっと」発行・しゃべり場!!さんぼんぎの開催・被災者支援事業(花を贈る活動・祭の支援)・三本木地域運動会開催・フレンドリースポーツフェスティバル開催・食育教室の開催・花いっぱい運動・心の絆創幸作成・福祉の集い開催協力・登下校見守り活動・世代間交流事業・祭りの開催・文化祭の開催 など



被災地支援事業の実施

東日本大震災により、人口減少が著しい石巻市大原浜地区の伝統の祭りを支援。現地の皆さんと一緒に神輿を担ぎ、山車を引いて祭りを盛り上げるほか、ヒマワリやパンジーを届けている。

松山まちづくり協議会

■ 会長・副会長 会長：小原文夫(2号委員)、副会長：角田 均(1号委員)、高橋澄夫(1号委員)

■ 構成 5部会・1委員会(健康福祉部会・産業交流部会・生活環境部会・安全安心部会・教育文化部会・広報委員会)

■ 委員数 28人

■ 主な活動(予定)

・ふれあい運動会の開催・行政区掲示板整備支援・健康増進対策事業「一人一鉢運動」の開催・ボランティア健康講座の開催・地域三大まつりの人的支援(桜・夏・コスモス)・御本丸公園活用提言書作成・ごみ分別マナーアップ運動・生活合理化「お返し辞退」運動の推進・子どもの地域安全対策事業の開催・自主防災組織充実支援・フランク永井歌コンクールの開催・地域歴史伝承事業の開催・広報誌「コスモネット」発行・地域行事予定表の発行 など



フランク永井歌コンクールの開催

松山が生んだ昭和歌謡の帝王フランク永井さんを顕彰し、名曲の数々を絶やすことなく歌い継いでいくために開催し、全国に向けて発信。